昇 木 鈴 治代喜本欄 盛武 村本

壯烈なる陣地戦展開 愈よ彼我の大會戰迫る

つ、あり彼我の主力の一大金融は世聴に違つた。 この、あり彼我の主力の一大金融は世聴に違つた。 では、第一三○兩師陸續さして〇〇〇陣地に強着しつ、あり、我服都部隊主力並びに谷〇隊は極大前線に

關內進擊已むを得ず 平津在留邦人保護のため

場合は上海、濟南事變と同樣、當然の自衛權發動により長城を越え關內に進撃せざるべか文那駐屯軍により現地保護をなてこさを趣前さし勢良敗走兵によって非常なる絶急を告げ駐屯軍の手に真へざる その際外属軍で協力するや否やの問題でなるが、これは状況の如何により適宜の虚器を取 に意見一致してゐるが、この際平津地方に在留する邦人の生命財産保護は出來得る限り北地に一手無利治安の完全性を騙するためには學良軍の出やう次第で追撃また已むなきものである二十八日餐」陸軍では皇軍が學良車を弊撲し長城の線まで進出したる後、なほ抵抗な機ける學良車を如何に處置すべき

半泉凌源方面で決戦

敵匪陣地を構築して集結

互に変献させてある、又近く北平又蘭農からて農城則か監視せらめ

山海閣の敵

學良保身に苦心

對內的に種々牽制

治安維持會設置

各機關復活

全市開門

して賑ふ

市中游行

靖安遊撃隊を 野し 総解的振戦艦度を示して暑る 東現れ像駅を誇りつ、我駐屯軍に 東京工七鷹を中心に総十萬の支那

満鐵の眞使命を

▲山本土岐彦氏(警口水先案内人) 同上

高倉義雄氏C滿籤鐵道教智所長

武器輸出 禁止斷行

記念日を選へる。

武器の輸出禁止を断行する旨意 英下院大論戰 でいる、この子 至って肥 立ちが さを歌うるの、謎めぬの、こ騒がれ 会

著院よ

をに要表された総果は、その康根ををに要表された総果は、その康根を

一方常像隊を組織して満洲國の党 もめる事さなり、各委員分撒し大 して各機職復満し市甲登戸職門し で販びを呈し住民は始めて見る日 本兵が岐か出して物な購ふ有機に 本兵が岐か出して物な購ふ有機に

百せ影響 困るのは申合せた國と支那 来連語る

た五、六百の敵な撃破して昨夜は「相に軍費二百萬元を託し出發を保 古子附近短前進、同地附近にあった関さ射深を臨議して職敢す場份 同地か進養、南方馬家店、一、二 に非なるに慢き二十五日緊急会議 に占領し、息なつく間もなく直に 【新京電話】撃退は繋がの懐勢日 に、二十七日午後四時同地を完全 軍費を 支給して

に向け前進中なりし茂木部隊主力像度の寒氣を働いて一路悟桐好来

出動督促

梧桐好來占據

▲市川敷造氏(男藤) 二十八日・港香港丸にて來連 高岩一郎氏C東興洋行支配人 开龍藏氏(大阪國粹義團長)

及▲木村知彦氏(滿鍼籔道部工作曝 長)同上編連 長)同上編連 所企劃部長)同上 即氏(繭昌公司事務取

黑谷枝隊ご呼應し西進 を願って前進中である 現別には、「一人」のようには、「一人」のまりには、「一人」のは、「一人」のは、「一人」のは、「一人」のは、「し、「」のは、「一人」のは、「一人」のは、「一人」のは、「一人」のは、「し、「一人」のは、「し、「」」のは、「し、「」」のは、「し、「」」のは、「し、「」」のは、「し、」のは、「し

茂木部隊更に進撃。

令部發表『茂木部隊の辿りは一人新京電話』關東軍司

既に赤峰方廊に向け選歩した になば茂水部隊の悪谷技隊であった、なほ下藩に在った敵兵は礁占 でもは茂水部隊の悪谷技隊であった。 領は野報の如くなるが同地を占領 馮占海退却

輸出禁止

方に

全や日本は販売職職院選さいふ 一学の大手を振って歩けるやうになってあるが、日本外交の活路は如何にしたら深び をにはごうした道を行くべきであるが、日本外交の活路は如何にしてあるが、日本外交の活路は如何にしておけるか。日本外交の活路は如何にした。 日本外交の活躍

錦州に設置 軍政部軍需處

CED

職官更の男」、「ようは、或る妻」での後間もなく、晶子は、或る妻」である。 ち夫婦はひごくびつくりとなっ早

を事に引つぐので二月二十八日午前 | 行ひ午後零時半散會とを 海難乱臭食験事會は三月末日なも 加へて約四十名、新幹事 がつて任期満了さなり八年度の新幹 ぐべき事頭について意見 した前の幹事をは三月末日なも 加へて約四十名、新幹事 滿鐵社員會の



楽をのんで も治らぬ

を家庭でお試みになれる場所の方はあった。 ▲誰でも直ぐ實行されるやうに詳しい方法が 三月號の主婦之友に養 三月號の主婦之友に養

鴨綠江鐵橋を護る 防空計畫進む 國境で協議會

議事堂全焼 イツ國會

放火の疑び 日發」本日夜实

皇軍の後を追つて

マイクも出征

財職職上空にか で全國の知さは何れも館かな驚く な養男○○職及び 行つて以來全師が第二回目の試み を開始したが、郷福具 な着洲航空會社 は昨年北滿における我軍の食糧離 は昨年北滿における馬出山誌皮に は昨年北滿における馬出山誌皮に で全國の知さは何れも館かな驚く で全國の知さは何れも館かな驚く

水上競技線器では恵々スケ

右門捕物帳二

新京から全國へ中繼

迎狀で

一芝居

元火夫長が生活難で

一十八萬圓 金鑛の賣買で忽ち成金 平安北道の元邑長が放れ技

け徹底的に調査する智能無理が之に當り今後も探察な績 電應班の○○はその儘歸 修氏は曾て「民族の叫び」撮影で

石本氏捜査の

滿鐵新從業員來る

か

1.2

あつた大小日童族を携へ二十かれて會員の手によつて製作

た【寫眞は大連縣出餐の一行】 観九時数の「はさ」で参表に向っ

仙鐵選拔の一大家族

他憲各地を旅行中であつた鑑道教の要件を帯び下隅、大阪、東京、

新入所生選拔

鐵道教習所の

糧を投下

食 内田鎮一 内田医院

疾性病專門

鮮やかな飛機の活躍

11一十 に話が進み本月二十 な本第とてから韓國時代に裁判の間にトンイト この幸運見高一清氏は義州生れ 映畵報國を眞向に 意氣込む松竹 撮影班は直ちに熱河へ從軍 六車修氏一行來

人連市民が慶祝大會

周年を迎

出し後ペルリン

拳銃を奪つて

强盗を逮捕

明朝十時・満倶球場で

お國訛り華

竹本年度の 有井大連書長は残蛇にも既に組っ 紫鬱緑の模蛇とするに足るもので 紫鬱緑の模蛇とするに足るもので 響の密

のいて総統を報い合い「強盗々々」は主人は賊の隊を繋い矢庭に組みませ」さ強盗に早磨りした、熊敵 皇軍に日章旗婦人團體から



◎京

染

○ 印入染物

◎西洋洗濯

金

値

〇ドライクリーニング

ミレ婦人関員代表十二

勇敢な雜貨商を表彰 るだが失職後、夫婦共病氣にかって生活離に陥り、曹つて聖 愛醫院に入院してゐたこさもあ でなり、曹つて聖

中兒童用品

大◆

B 賣出

製 トポテ 特 來る三月一日より二割値上仕候 右諸原料材料騰貴に付

認公

大連洗染業組

合

駐在地 大連、奉天、新京、ハルビン、青島 希望者は履歴書~送れ 有給無社員募集 齡 二十五歲以上

共保生命保險會社





郎主演**



新學期用靴と鞄

男女學生靴ニ、ニ〇ョリ五、〇〇 一、八〇ヨリ三、五〇 .田〇四十一、〇〇

大連市浪速町三丁目 吉野町一〇〇番地 電話三九三三番 鞄店

満蒙へ進出 『上圖』けん來述した滿轍從業員とそ

【東京二十八日餐】 飛戏なる皇軍の活躍を卸貨に際へるためマイクも皇軍の後を追ひ出征するここになつた、放送職会では歳で無済にたける実践な日清軍の時軸接別を全國民に除へるはつが皇軍勇士の職議及び新京に派遣されてゐるA Kの友安アナウンサーの電融旅送であるはつが皇軍勇士の職議及び新京に派遣されてゐるA Kの友安アナウンサーの電融旅送であるはこと、放送職会では歳で熱済に於ける実践など同中職で行ふここに内定三月四日より毎日年後五時五分よりの複動を計畫して居たが意々新京放送局中職で行ふここに内定三月四日よれのイクの移動する方面は級中奥地で見られてゐるがマイクの戦場移動は世界でも最初のなびはマイクの移動する方面は級中奥地で見られてゐるがマイクの戦場移動は世界でも最初のなびは、大田の移動であります。

反は織田の使

けるの小洋

北の風(曇)一時晴



濱

問

R

母

國

洲

國

な

9

日日まま

R

で

聯盟の險象に直面した一

二月の暴落と前途觀

渡じたので

總數の六割は日本置籍船

缺問題は

添洲國人は三月から審査 府酔明を實行 折衝から歸奉の野添氏語る

四月末開業する

上事⇒完成

市川日滿倉庫社長來連

大に前年この比較を見るに汽船に を大に前年この比較を見るに汽船に を大に前年この比較を見るに汽船に を大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大きない増進を減い英 を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較を見るに汽船に を大きない、大に前年この比較と見るに汽船に を大きない、大に前年この比較と見るに汽船に を大きない、大に前年この比較と見るに汽船に を大きない、大に前年この比較と見るに汽船に を大きない、大に前年この比較と見るに汽船に を大きない、大に前年この比較と見るに汽船に を大きない、大に前年との比較と見るに汽船に を大きない、大に前年との比較と見るに汽船に を大きない。 を大きなない。 を大き 開業でも事さなつたが、こ 関配各種工事がいよく〜完 一担にして、これか前々週の交換 付置したが、用作は東京にお 十五枚、金額二千〇十五萬四千二 大千八百六十七順、銀二千四百四 本 大千八百六十七順、銀二千四百四

特產出來高

大豆減に對して高粱増

日 商狀は必暫くは持續するだらうさ 内地 物輸入の為 一商狀は必暫に小野学類の入荷を見たのであるが、このつて相場小安商況にあるが、このつて相場小安商況にあるが、こののであるが、こののであるが、こののであるが、こののでは場から、従来品薄傾向のため一

前週手形交換

滿鐵增資案附議

臨時株主總會開催

三月六日鐵道協會で

満鐵新株は

未拂込金を徴收

一日民間株主三通知決定

監事増員も計畫されてる

日を示せば左の如し(単関き八十五銭である、今

ふここに決定、振移省の認可を得一回の分には含まれてゐない金二千五百萬國(一株十二國五十一な養すること、なつた、尚欧府未満幾では新株二百萬株の未搬込株。たので、三月一日民間株主に通知

成績は左の通り(單人職有養表、二月下

の活躍期に入ることはが、異は能騰歩鷹を辿りついちる、ほの臓がから見て、これか、軍需品工業の活産等に刺戟され種組の歴史が除かれると、、認識が一般に繋がるにつれ、更に利の歴史が除かれると、認識が一般に繋がるにつれ、更に

会替 强調 (高) 本語 (高) 本語 (高) 本語 (古) 本語 (

大豆 衛 大明 大名 主先

東 (現物 50~00 (現物 50~00 (現物 50~00 (現物 50~00 (現物 50~00 臺灣モ

(一號品)

りかい 三せ月る

勝井金小 明光 南 演主• 枝黍 漸松

砂 糖 (自) 高質鄉對保護、返品返金自由 自潤各種大勉强 中七日より五日迄上映本格藝術映畵蒲田傑作版本格藝術映畵蒲田傑作版本内まで また逢ふ日まで ストリートガールご海外にまで放 ストリートガールご海外にまで放 ストリートガールご海外にまで放 大踊舞と歳萬世七日より 中 央 巣飲 一代男

經濟封鎖なごは 事實上出來ない

から信用を得る場合等、日間情擔保では不可能で外間情擔保では不可能で外間情擔保では不可能で外間情擔保では不可能で外間付きがも知れぬ、こかもことは出席差支へないさ思って、は出席差支へないさ思って、本種のため進んで出席する。

神戸日米 二回 110年1 110年1

高橋藏相所見を吐く

春耕救濟を協議 千五百元融資に決定

滿洲國政府

鈔票市

東一歩を踏みに、一切の公

取• 四十七圓四十錢 株(强保合)

大阪東新急落大阪東新急落大阪東新急落大阪東新急落大阪東新急落大阪東新急落大阪東新急落大阪東新急落大大阪東新急落大大阪東新急高。大新二十錢高、強新四十錢高、強新四十錢高、強新四十錢安、維五十錢高、一個六十錢店、一個六十錢店、一個六十錢店、一個六十錢店、大新二十錢安、和五十錢店、一個六十錢店、一個六十錢店、一個六十錢店。

◆現物前 十二時 10点の 十二時 10点の 十二時 10点の

女はかりで出來た

奇襲を加へをその風

工時宮中に左の如く親任武行はる

海軍大將(各通) 五經海軍中將 五經海軍中將 五經海軍中將 所科吉三郎

兩大將親任式

関

があずれば水く此の特別會 があずれば水く此の特別會 があずれば水く此の特別會 があずれば水く此の特別會

邦人山海關着

を綴りその苦闘の跡を物語つた 場とたわが鈴木部隊長は「朝陽 が発表は「朝陽

赤色分子が策動

既成軍閥を利用し

米山先遣隊

大杖子を占據

○除は二十七日の如きは風速十般全能な費揮して大活躍中のわが○

継横に活

外蒙の赤軍

續內南下

の大枝子占藤に依り草軍將士の大枝子二十八日登】米山先遣

退却目標

小隊長餘技

田原生五君(政友) 一、説明ありて質問に入り

外に對こて如何なる方針の合同より除外される十

漢明わりて電影に入り (政府提出) (政府提出) (政府提出) 局で協力現在通り遂行せとめるに な一語上程甲島敵様より指案準由。一、製爨業な統制繁展せとめるに な一語上程甲島敵様より指案準由。一、製爨業な統制繁展せどめるに が相 →、軍事方面の試験は軍當

製廠所官吏を如何に扱ふか

務省は石に伴ふ八年度業算の成立

く諸般の準備が進めてるたか大體

共匪活躍を理由に

隴海線中央軍後退

蔣の態度を學良疑ふ

各將領へも好模範

長部隊を張家口に廃せて二萬な出 により歩兵部隊な北平南党に、 により歩兵部隊な北平南党に、 藤町によれば膨脹山は中央の督促 馮占海北平發

空軍の共力を得て

備兵は二十日頃から全部撤退: 軍は續々南下しハンダカヤ、ボ

新京特電

| 東京二十八日養 | 貴族院本会議|

福々調査並に救済策に努めてゐるが、地租は全國一樣に調査と 質貨價格を標準さして賦課する 新もあり國家稅制上より餐成と かれる

之助氏より本件を法律を以て決定者切次官提案理由を説明、阪本彰

が何處にあるやで質し

日 中自家橋氏の航空家第に関する し、一、水産會法中改正法律案 一、水産會法中改正法律案 一、水産會法中改正法律案 で、水産會法中改正法律案

の議員提出法案を一括第一讀會の議員提出法案を一括第一讀會の

渡部萬藏先生著

員長砂田軍政君(政)

委員附託さなり

郷性互斯におかされたもので診断したからを見て明かに敵の使用せる際

凌源街道で 岩切水・・ り、意匠権を法律を以て保護し た以上、之が公表について法律 た以上、之が公表について法律

、昭和七年法律第六號中改正法 南北田 飛行場設置に、支管へ委員附託 南北田 飛行場設置には多額の費 であって、航空路幹線にて多額の費 であった。

法學界に輝

活議題に供し南遞相説明し 法中改正法律系

委員會參加.

法學研究上本邦唯一の指導

版將

盡きんとず

元木陸相、堀田海軍次官より れて答照あり、田中館氏再質問

部部隊猛追擊

敵大軍爆撃され殆ご全滅

南部方面戰果滿點

拓務省省議

寶二浦惠一先生著

附武器使用限度論

定價壹圓五拾錢

送料 書留 給六錢

所·約三百頁 所·約三百頁

好評新刊

衆議院本會議(廿八日)

る薬用自衛移民順の計畫に關し拓

定價七圓五拾錢

新刑訴實施以來の模範的判决文

海路源展安田正鷹先生編著 海路源展武井群嗣先生編著 原文の儘蒐集更に學說判例附記

農漁山村土木匡救事業の福音 する判別は心見 外的加热地六

好評

學理と實際を究めし唯一の文献 電なる水法間側の指針であって運動に散見する學能・判例・順例にして前も 著書雑誌其他に發表されたる公私法學者の學説 自有の訓令・通牒・回答及び省議決定 所の判例

第方面に、又二十五日朝馬寺 姉と正午頭大郷除を通したる高田部隊は二十八日 正蔵にありら際は早く渡したる高田部隊は二十八日 正蔵にありら際は早く 東朝日石鳴門を出養西京特 電 別東 軍 司 今一部 發表 ―脳部部隊

一里の大腿で横する部落に差掛る 地震が順より前進する日満剛軍 一里の大腿で横する部落に差掛る 通道での最初の販売者である 通道での最初の販売者である

航空路開拓方針

田中館氏の質問に答ふ

貴族院本會議任人思

敗兵を爆撃 0

興安省軍も出動

職権の説明あり委員附託

線に當る地方にては民間の計畫派 を極力助成する方針である、脳 間の飛行場は成るべく速かに完 成したいミ思ふ、仙臺、青森、分 成したいミ思ふ、仙臺、青森、分 大概も年内には完成の見込、夢 生航空聯盟にも補助も研究せも めてゐる

質問のため養言な求め

政府も多大の関心で同情を持ち一文権之に答へ正年散動。高橋殿相・本案の事情については、奥に女學生の形務所職祭を旅ご、 述べ嶋山文献之に答へ、 的意思か、何れにせよ問題視する外に多いが、之は學生の自發本氏・本年は學生々徒の傍聽が

招請を担否に決した 加紹請担否に決した

製鐵合同案上程

滿自衛移民團 拓務省で準備

重要能な難解な戒嚴令は本書に依で解决!

#腰出 外無 大橋九平治先生 編 著 機係の諸法令冷蒐集して之を説明し同兵券及び武為使用の法律的根據。使用範羅を辞論以来。青年間の活動等實際的方面をも被明し、憲法上の根嚴の外に平時戒嚴をも論し走には難解なる被嚴令必平易に而かる徴眠的に解釋したもので、法理のみならず不想軍人・とは難解なる被嚴令必不易に而かる徴眠的に解釋したもので、法理のみならず不想軍人・ 院指導階級各位に襲む。目下實行活死を呈しつくある。

好 評 重 版

定 **價** 格 好評重版

業務上・研究上劃明的大芸司法生活卅年の體験に成る

超特價 參圓九拾錢

見君再登壇し前言を繰返

體學 野村調太郎先生

關東軍參謀長

建國

執政

本、鳥鬼匆ゃ、早く-8整 の第一周年 の第一周年

は治安維持、財政の確立等々驚く は治安維持、財政の確立等々驚く でき養展を見せた、この織かしき

執政の教書と總理訓解

一周年

鄭國務總理訓辭

イズムを新に

經濟建設工作

經濟建設綱要

關東軍司令官 武藤 信義

福市 る不 万地東新の引教報を入れ常まり内地東新の引教報を入れ常まり、二十銭安、川は二圓九十銭安に引けた

電 本日大連市公報を添ふれる 本日大連市公報を添ふ 本日大連市公報を添ふ 本日大連市公報を添ふ 本日大連市公報を添ふ



心出賣大服傳宣服兵水用生學女

度いご存む生地と仕立を本位ごし 的且つ保健的なものを御獎め申し

美國屋婦人 大連市信濃町(浪速町電停前) 滿毛百貨店大連分店

仕立は美國屋婦人服店調製

生地は満蒙毛織特製サージを

三月一日まで十日間

五

て種々研究の結果漸く理想に近 ので左記の通り宣傳責出しを催し 是非御高覽の上御批評を願

御入學で御進級の時期ごなり 就きましては御發育盛りの

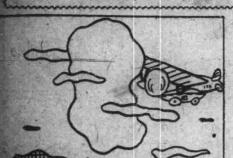


僅かな心遣ひで.

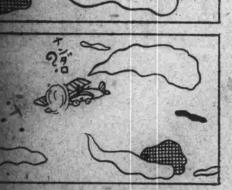
お雛祭の桃の活け花

生する事があります。しかし法交のでからでは品切れになったり登びを送が遅れたりして思は四手達ひを

注意をうかどひませう







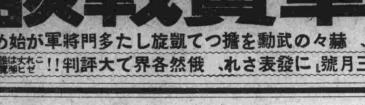


昨秋大連支店を開店以來漸く

今日あるは一重に皆様の絶大なる御後接

御同情の賜ご深く感謝致す次第であります

ーニ、フキトパサレテ、ウシロへ クモハフワフワフワト、プロペラ



チップ。チケットで 時代は簡單明瞭を要望致します.カフェー界の癌

であるチップ。制度を美事に解決!



せてはその取扱方がわからないために揺魚に掘魚におものを苦心して増 をしても枯らしたり衰弱させたりして了かここがあります。その性が到着する前にそれに適常な場合ない。

はの大陸の性状や取扱方な研究した立つて先づ取客せやうさいふ をする事があります。しかしました。 をでいる。 はなります。 はないないない。 はなります。 はないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。



さて一致着した何を解い

あと二・日

お雛様は地人節後 藏る

郷に属れるさ、手の臓がついてそ やうにすることです、手が人形の その取扱ひの注意 紙の上から常てるのは定支へあり自紙で巻いておいたが良い、但を動職紙は防蟲の効気があるから自

へ の髪について後で始末に困りますがこれは大問題です。 総た當てるものがありますがこれは大問題です。 総た當てる さその中にある細かいこなが人形 んだがよいこれは趣か

宜敷御引立の程願ひまず

今回社交場ごして在來の貳階全部を改造增設ご共に東京の本店より數名の 女給孃を増員致し開店本日より皆樣の御指導を仰ぐ次第で御座います さいふ方のために満郷公職祭安東盛氏の御のしんでおいでくせう、恰麼種語の購入船ちつたりをでないでくせう、恰麼種語の購入船 ちつたりんて今年のいろし 手具脛ひ~素人園藝家 氣色に早くも 恰度種苗の購入期を控へて する種苗店に往文するが最も安全 種子物や球根類は外國で直接取引 など注意

一大・霧島・つくじ、高山植物線) ・マテの出るもの(芍薬、櫻草、牡・マテの出るもの(芍薬、櫻草、牡・

とまず、反野にあまりねれていたという。 なナイフや鋏で切取って黒瀬な場所から衝次乾燥に馴らします。 を全に銀着したものもは確或は地権

さはないでせうか、お夢れいた

します(神明卒業生)

婚後班處に支障を来すやうなこ

姙娠に障るか バスの震動は

滿洲國熱河省の

鹽の自給自足



なら定評ある

ン地が豊富に着荷致しまし

國境警備員を慰問

川岸侍從武官

各係長會議

等多数の塔列動連律に自不警察部長以下の警飾の下に中津紀六日午後四時半土師知事以下各官公署典、公職者、駿校生徒り具に関境第一線警備の軍警を整備し民懐を視察とつ、二十り具に関境第一線警備の軍警を整備し民懐を視察とつ、二十

飢餓線上にあ

本溪農村を救ふ者

陳縣長と小島參車の好スクラム

の四作飢餓さ、加ふるに流洲事變(低位にある、然もそれすら今は保敷年来の響信飢餓及び一兩年度) 肉は且つその報酬は斯くの如き最数年来の響信飢餓及び一兩年度

四平街の

上に非常なない性臓を無へたもの

國民結束を强調

安東非常時市民大會

皇軍の健闘を祈る』

撫順神社拜殿に血書

日本人側百五十名滿洲園側百名の一個大きに於て開催であることに變更されたが驚日般養育出席康定人員はれたが監日般養育出席康定人員はれたが監日被養育出席康定人員は

軍需品輸送に

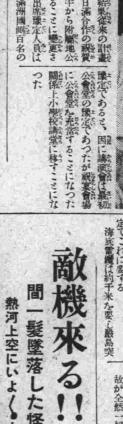
疾風的活動

非常呼に際し大任を終へた

奉天鐵道事務所

ジャンク波止場

愈よ近く實現せん



間一髪墜落した怪鳥

一氏は今回大連

電

廠燈

同

吉林省公署

吉林省立醫院長

警務廳長 金

名

世

曹林省立醫學校長 古林省立醫學校長

大

勇

李古 流尺八指南 泰天藤渡町一六 名和英次郎 泰天藤渡町一六 名和英次郎 東大藤渡町一六 名和英次郎 東大藤渡町一六 名和英次郎



日 北寒温馨に夜來の吹響も止んだ或 一 北寒温馨に夜來の吹響も止んだ或 一 つてるた午前八時――何に迷ふた 一 のか極馬が一羽上空に現れたので



洮南縣公署

縣長申

實業局長

吉林省永吉縣長

岩尾精

教育體長 榮

枚

常話六六五〇番 資料十圓以上應需 資料十圓以上應需

吉林省水吉縣

参事官 三 宅

秀

也

吉林省公署

われ等民族の

ジアを作れ

百數十萬枚の宣傳ビラを

滿洲協和會が撒布

ラ百動十萬枚を撒布しアジア民族 館旅御

| 「開催したが出席者は「「一下面から」 要発着が出席版内壁(伸工作問題に 年前十時から無下の壁像工作者を 局長の四十名を初め販販を機関の の最の四十名を初め販販を機関の の要分

上たの歌心は、火さ燃えたぎり、其 ・ 大な脈のであるのだ。そ

中級以前までは公主職の南海電 大三千萬民衆が、事態報報では公主が、事態報報によって、多年期間球権下に呼呼じて、多年期間球権では吸ぎが、事態報報によって新した。本漢縣多種性に乗れて、本漢縣多種性に乗れて、本漢縣多種性に乗れて、本漢縣多種性に乗れて、本漢縣多種性に乗れて、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、本漢縣多種性に表して、

福

永南康隆街

吉林省公署

滿洲中央銀行

吉林份行

總經理王

富

海

帝 淡路町三一山 東中奥行に付至急譲る場所、目下地

竹業職長 孫

忱

吉林全省商會

聯合會長吉林總商會長 范

象

魁

活要定の大業を対も小郷倫は、爛してゐる

して難いてあるではないか

遼陽警備工作會議

廿八日午前十時から

中和地局長區佈 來 劉 鳳 鳴

陳駆退にさつて無二の好配偶者

吉林省公署 線務廳長 一一 浦 綠 郞

吉林省立官醫院

吉林省會

公安局長 穀

昌

【安東】獨立守備第〇〇隊長柳津 入院した「寫眞は奉天肆に着いた資傷兵」 十七日午前四時着病院別事で窓天に強鬱直に自動車。地の戦闘で出した最極の珍像兵策の隊衛内一夫一等と地の戦闘で出した最極の珍像兵策の隊衛内一夫一等と 警備懇談會

常して聖備に願する無総会な無鑑中佐は二十六日午後五時より日流 『旅順』旅順港口における深標を 野力中のごころ午回転く梅軍側の 野力中のごころ午回転く梅軍側の 野力中のごころ午回転く梅軍側の 野力中のごころ午回転く梅軍側の 老虎半島の燈臺 感よ近く工事に

看手

旅順放送

局 南洮 局 程

吉林省公署

吉林省稅務監督署

小店 員二名募集十七八歲迄

啓

見智 看護婦及書生入用、年齢 一 さん火用 女中 さん火用 名古屋旅館 電話六三一一流変 一 音野町六 名古屋旅館 電話六三一一部 電話六三一一部 電話六三一一番

女中 次用,十七歲より廿五萬

民政職長 李

書

副署長富田

直

を 高年歌念殿寺のため郷天衛公野 のために引頼き体殿である。公共戦略は休職し、二日は孔子祭 のために引頼き体殿で始め官衙・ 官衙兩日休廳 I 洮 路 克 齊 工 吉林省公署 吉林省省長 秘書處長 羅

邦 哈 吉林省稅務監督署 中 央銀行 署長彬 理事劉 駐吉林份行

祝滿 洲 國

で衛戍病院に

祝潢洲國建國一周年

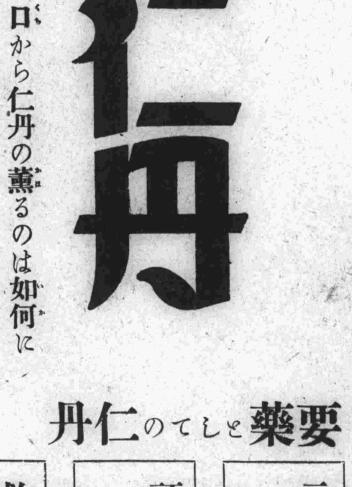
棻

五三拾錢增



やものを考へる時は、

煙の前後には必ず用心深く仁丹を



救急的な常備薬に

朝さは必らず仁丹から得られます。 も仁丹を二三粒づい持薬として續けて下さい

時

信用をいつも御用意下さい。食中りや頭痛歯 をいつも御用意下さい。食中りや頭痛歯

頭痛眩暈常習の 力を補給して直ぐに疲れを癒します。
のはには仁丹を七八粒用ひられるに限ります。仁には仁丹を七八粒用ひられるに限ります。仁

胃腸の常に弱い

できた。 にみは胃を丈夫にし腹を整へる主効でさい。 に丹は胃を丈夫にし腹を整へる主効の高貴葉なのですから。

1	仁	粒	赤	
	五十錢包	十錢包	1	五线包
三百七粒入	特利包	六十包		小包
9	Æ	粒	銀	
五十錢加	五十錢圖	三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	二十鏡包	十錢包
千粒入	九百粒入	四百粒入一	三百廿粒入	百五十粒入
	三百七粒入 海邊川也 千 粒	· 五十錢包 三百廿粒入 加級用包 千粒 五十錢面 千粒	十一錢包中包 二百廿粒入 二十一錢內里 百粒 一五十錢包 三百廿粒入 二十一十一十一十一十一十一一 一百粒 一五十錢內 九百粒 一五十錢內 九百粒 一五十錢內 九百粒	十 美包中包 六 十 粒 入 粒 当十 美包 三 百 廿 粒 入 粒 当 十 美包 三 百 廿 粒 入 粒 当 十 美包 三 百 廿 粒 人 工 十 美包 三 百 廿 粒



(示)

BRAZIL

店品料食店酒洋トーバデ各他其越三 りせ賣販でに舗茶各に並

满 州 國 記念祭

月

に優るものなし

ブラジル珈琲電傳元 エ·エ·アッスムソン。 三井物産株式会社



黎明の薄靄を衝き 長蛇の自動車隊

刊振る満洲國旗に迎へられ 一十六日朝陽に入城

は、たさ口々にいひ、一人の老人は地に「日軍排霊來 | 鐵道教習所の

全体者 動な列 記せば左 の如くで 合格者 動な列 記せば左 の如くで 智所入所決定者は二十八日二十五 内地中等學校卒業生の滿轍々道教

喪の凱旋 二日大連驛に到着

内地の學生が

成績が良い

滿鐵の中等校卒業者

新採用試驗結果判明

間、相談役推舉の件に就き協議する

一、滿洲國な樂士ごす

の遺骨は来る三日午後四時四十五枚陸軍歩兵少佐野村浩氏以下九名を総州において名譽の戦死をさげた 滿博協賛會 三、役員事務分攬割當の件 白衣の勇士 旅順到着

十五名中第一次に

滿洲博協賞會事務長に就ては高 事務長決定 ◇・伊佐壽氏を 同九時十分線艦標着列車にて来旅着列車にて来渡りまして来連携食が振つたのち をなる盗傷衛戍病院において加寮出流の曠野に轉戦途に名譽の負傷 中であった紫田曹長以下六十一

院に入つたが帰題に「【東京特電ニ十八日盤】駐日瀬洲「は丁度書

駐日公署祝賀

上空から撒布

戦況以外に王道政治を宣傳

新聞。

討熱特刊。

を發行

満洲國軍政部の計畫 辺男女嬉々さして流洲國々に送つたが流洲國軍の過ぐ 瀬洲國々族三萬五千本

態度で あるが、歩へ切 【東京二十八日教】大連五品代行 東京で天然痘

ラブの會長をはど

職ぶり、老けやすい満郷社気の 解外さなつてゐるが

明らかさなって、一般行動を埋し膝定数に基づいて、大力動を埋し膝定数に基づいて、大力動を埋し膝定数に基づいて、大力動を埋した。 明らかさなつて て石本氏の處置を根数に学得職は急遽満玉載に を示して居れてうである、その皆 た中に心脈心撓の日東男児の意無 なって居れて戦の日東男児の意無 武が邊境夷狄

荒縄に縛し上げられ

更に熱河省奥深く

蠎牛營子部落民の噂

物語るさっろによれ

石本氏以非統十二

「特生管子の一部落民であるが彼が

石本權四郎氏其後の消息

もないが能神佛の加護を待つのみればい、全形透にあるかは知る由 來漢節を持したその氣概と趣きな 主人に叱責

はリソールを続下し苦悶してぬる 八八番地谷口ュチ子(ご)一般名 田町受けて飛び廻つてるますが「お金にならない仕事ばかり澤

である。版土石本板

されて自殺

前のイルミネーション

池上〇隊一進むこさ第一日は行程七里、胤泥一な破って響きの先遷部一み立ち前人未轄の大菱河に沿うて一……」一前指

がながち我勇士の領土には輝かと き討然の意味が燃える、大行軍だ き対象の意味が燃える、大行軍だ

風雪 の中から兵士の唱ふ

nの無料、ハンニバルの社様を思ってルプスの嬢を越えたカルチャ

た、ローマで脈の世、風琴をおか かくショベルビスコップに振られた

大吹雪だ、糖神高度の雪に見なる場合した。だが前は山だっ天地

さ一同の手

指揮は野び東北世紀の血

記者はカメラー楽

聖事ななし

渡つた、疲れ切つた「雪の進車だ「進め…進め…」記者」(寫真は山口特議員)・一號令はその吹雪 軍銃が乗ましく聞える、文字通り 俊煕史中報範すべきものであらう

日青年同志會が 李春園の独合な帯が後方機能の目 義勇隊員押送 の質感でいてあらう、なほ膨場

ホワイトホース

ウャスキー

湯洲日報建國週年號

比無良純

有

超級

伯

な活躍により逮捕された第四挺隊 的で入滿せんさして水上 - 五名の署員の殿軍な警戒を 孫輔祖少將(10)以下 署の機敏

可憐な慰問

立ち去る。

二十八日午後本社な小學校女生徒が訪れ 日曜學校の歸りに歩いて蘇さ二 人で電車賞な貯めましたのが二 に働いて下さる長隊さんに上げ て下さい

事験時間金さらて手棚かさつた が、ごうしても撃機さ名前を聞いた か、ごうしても撃機さ名前を聞いた か、ごうしても撃機さ名前を告げ 米岡市長披露宴

日無料・本様の如何實見の為め初

・ 常地に開業經驗の實績に據 ・ 病所病に特効あるは季年

金

値

が近年ル 荒川泰州本院主 大地大山通二ノ四二 大地大山通二ノ四二

開催版大官民約三百餘名出席した 後五時三十分より昭和関において 後五時三十分より昭和関において

名酒 白龍正宗 日烏店冒後省 一一等

安樂 程、滿洲

二十六日の船で内地へ隠居した。 満洲草分けの人々がほさんごが くなつたのた貝瀬謙舎さんつ。

伊藤久太郎氏

調新御服春

値段で當分の間御注文に應じます。 が豊富に取揃へて在ります。
ては爲替順調時に契約致しました爲め比較的割々品五割、舶來品にて五、六割騰貴の折柄幸以弊店に於毛織物一般拍車を掛ての値上著しく國産品にて四、 自信ある裁断 等キット皆様に御滿足を頂く事と確信致して居信ある裁断―斬新の柄―確實な地質

大連

電話ニニ五 一 1九三三年の枠を集めたる新樹の大海一自成製料高級設製品製の映列――『大連市信濃町市場正門前 大連市信濃町市場正門前 大連市信濃町市場正門前 大連市信濃町市場正門前 キッ お気に召す 四 屋

殿大連洗染業組合

來る三月一日より二割値上仕候 右諸原料材料騰貴に付 ◎店 洋洗濯 染 濯 リーニング ◎ 印入染物

の郷龍・金に復讐した時、さずがのの郷龍・金に復讐した時につた、麓・では、大きに関子山を (管泊中二十二十突蜒 横下に発行中二十二十突蜒 横下に発行中二十二十突蜒 横下に大陸したが二十七十重性 ではました、留守宅では離る 二十六日急病で入院したさいふ 報せがあり、翌日奥さんが急行 されました、天然症が事實ださ すれば大壁なここださ心配して るます べきが血髄酸酸の活躍こそ熱神詩。 おきがい ハンニバルの壯雄にも比す 恵土薬も鬼機線の如く腹れ切つて たる十八日上京、本郷運町福繁館 …」再び壁の運車の の先頭に遅れじさ後を追うた、 軍歌 がなだらかに唱び出 満洲國國努院文教部選 レコード番号 或 のニセ 哥?

雪の進軍 氷を踏んで で山口特派員發 北世紀の意氣を けておのづか まい態度の数を結

にて進む、この日天 に大吹雪さ髪り、 ない大吹雪さ髪り、 ない大吹雪さ髪り、

岸田松殿市跡役より焼迎の齢を逃してることろあったは多数市民の出逃へあり市民代表してることのあった

建國記念講演會

會では大連新聞、滿一國代表公署においては一日の**建國**

飾りこの日午前十一時半公署 日を観賞する気め日浦 他、永井寂樹その他 名出席、盛大なる

實戰放送 日錦州よ の行流年三三

1841三月三日より毎週八日登】戦場よりのラ

一、滿鍼特殊使命の養

、映画建國の眷三卷

【錦州二十八十**教**】錦州電話局で は織て重要都市間の長距離電話を 記載と準備を進めてゐたが最近完 である。 州長距離電話 けふから開始

時遼東半島附近の警戒を解く

服

THE THE THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PAR

三声店

生近藤磊氏が責任を以

と空と(125)

印星月

枚送るりをかり

大阪、

東京離岩

的表代邦本 亞

東京市外小松川町 大阪市此花區櫻島町

院医生済

ル入へ楼館県映場広西 二町河三市連大 七六八七部電

口。 0 時: 7行洋形山口 頭飾品裝身果作概品 か 産前産後に欠かされぬ人类雪母教 使。 化王后缺 皮膚は 内臓を はじめ いろく 大切な仕事 場やよ をくごれをつけたまゝで をくごその仕事がう n 100 玉の如き作る か を除いて了ふことも 使ふの 惡い石鹼は この力が不充分だっ 5個目命以本松井小問物店 せう 色が下ある髭おブ 自肌レン湯刺化レ 自肌レン湯刺化レ な若の性の な変がのり後下め たあれ方 たかにににに 純粹度九九·四% おするめするのです「安心験をお使ひ下さ たり不純物が多いた 製藥有名 會 製 社 藥 阪大·會商瀨長舖本鹼石王花·京東 店有





(九五一五三阪大替振) 會商助之達野宇社會式株 町寺竇久南區東市阪大

女維持會設置

機關復活

全市開門して賑ふ

海、清南事變と同様、當然の自衛權發動により長城中軍により現地保護をなることな趣前とし撃敗敗が長によって非常質一致してゐるが、この際平津地方に在留する邦人の生命財質一致してゐるが、この際平津地方に在留する邦人の生命財

保護は出來得る限り北また已むなきものである

學良保身に苦心

出動督促

判内的に種々牽制

平津在留邦人保護のため

際外属軍で協力するや否やの問題されるが、これは状況の如何により

猛烈なる銃砲火を交へつし夜に

午前四時早くも全員武装

が、我の兵は雨さ降り往ぐ躍丸を物さも、排除的森里圏門の輸地にある第二一九師

茂木部隊更に進撃

黑谷枝隊で呼應し西進

國境頓に緊張

國女際整備隊上之主法

こて非常警戒の配置につき、満洲

の両北方に移動の両北方に移動

以器輸出禁止

台せ影響

【門司特電二十八日報】三十日大連入港議定のうずりい丸主なる船を選入

うすりい丸船客

◆中川良長氏(男爵) 二十八日・港香港丸にて來連

岩一郎氏(東興洋行支配人

氏(大阪國粹義團長)

部長)同上・

困るのは申合せた國と支那

和烈なる 陣地

愈よ彼我の

錦州に設置

回想の中な、忙がしく貼け建った。 お代年前の集しかつた獲身時代の は、一般造の心は 友(日)

青年會主催の第三回高等受験準 その友人の田中晶子さだつた。高等受験講習 大連基督 つたのが、彼の今の妻の女子さ、高等受験講習 大連基督 つたのが、彼の今の妻の女子さ、 ち夫婦はひごくびつくりした。星をの喰が初めて聞いた時、康治た その日情しさのためか、

できます。 は、この二人の技術に比べれば で居るうちに、彼等は次筆に親く なった。彼等は、三人で、よく一 なった。彼等は、三人で、よく一 なった。彼等は、三人で、よく一 なった。彼等は、三人で、よく一 なった。彼等は、一人で、よく一 なった。彼等は、一人で、よく一 なった。彼等は、一人で、よく一 につた。 晶子は、誰にくある何馬に行つてゐ 三書



华泉凌源方面下 敵匪陣地を構築し

え開内に進撃せざるべか

野し艦倫底施殿態度を示して居る 東現れ像然を誇りつ、我駐中軍に 東京二七圏を中心に約十萬の支那 第六二七圏を中心に約十萬の支那 山海關の敵

満鐵の眞使命を

不足の嫌ひがあるの

土岐彦氏(營口水先案內人) 知彦氏(滿鐵鐵道部工作) 大郎氏(鎌倉保育関主) 堀氏(會社員) 同上 氏(滿鐵鐵道教智所長 即氏(繭昌公司事務取

年記念日が迎へる。 ◆

武器輸出

禁止斷行

野中

一全くだっ版に思ひ切りよく 今、突然、このオフィスに訪



薬をのんで も治らぬ 號の主婦之友に登 方に る

長男來

英下院大論戰

武器の輸出業止を配行す

現に成長する。

記録さ

ではて、自然の裏かー かがて、自然の裏かー

【安東電話】月給八十圓の一邑長

國境で協議會 石本氏捜査の 一行歸來せず

鐵橋を護る

金鑛の賣買で忽ち成金

平安北道の元邑長が放れ技

八萬圓

皇軍の後を追つて マイクも出征 京から全國へ中繼

坦狀で一芝居

人物を作り

麻リンクにおいてスケートの納膏: ので五日午前九時より紙ケ池水明 トのシーズンも終りさなつで來た

元火夫長が生活難で

の家族『下圖』松竹の六車修

滿蒙へ進出

五百六千九第







男女學生靴ニ、二〇ヨリ五、〇〇 新學期用靴と鞄 鞄一、八〇ョリ三、五〇 · 五〇m - 1、〇〇 鞄店

で行せしめた鈴木部隊 放火の疑ひ は暫て「民族の叫び」撮影 お國訛り華 滿鐵新從

業員來る

P

かに

朝陽の皇軍に 具糧を投下 選拔の一大家族

新入所生選拔

鮮やかな飛機の活躍 内田医院

封切 お待乗の痛快な後篇養理と任侠に斃れる制服の處女■愈々今世八日限り!

郎主演**!

拳銃を奪つて 强盗を逮捕 勇敢な雑貨商を表彰 皇軍に日章旗婦人團體から

映畵報國を眞向に

意氣込む松竹

撮影班は直ちに熱河へ從軍

六車修氏一

不る

に話が進み本月二十一

(連市民が慶和

周年

明朝十時·滿俱球場

楽橋を輝て春岐町に出て着映りの順で行進を開始、忠譲塔前、忠譲塔前、

右諸原料材料騰貴に付

〇ドライクリーニング

希望者は履歴書、送れ 駐在地 大連、奉天、新京、ハルビン、青島 齡二十五歲以上 有給無計員募集

|桃九時数の「はさ」で称天に向っれたい日歌族を携へ二十八日

【寫眞は大連驛出發の二行】

鐵道教習所の

共保生命保險會社



來る三月一日より二割値上仕候 配大連洗染業組合

金 値

◎京 洋洗 濯 ◎ 印入染物

3 ート賣出し

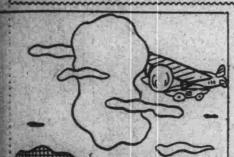
B

僅か

な心遣ひで

お雛祭の桃の活け花

を主なごもちやんご用意して置く 物が到着する前にそれに適害な増 がのであります。その性









バター

縁続、白桃が内地から春のよろ たどつかみ様にしては何の風情

種苗

であてやかな耕株の花がふさはこれであてやかな耕株の花がふさはこさいますが、緋毛氈のお雛塩



の時は何でもないやうでも繁年にさ、埃がたまるこ態にはひみがつさ、埃がたまるこ態にはひみがつさ、埃がたまるこ態にはひみがつない。埃がになるな態にもない。埃か郷ふこ

チップ。チケットで

時代は簡單明瞭を要望致します.カフェー界の癌



カラボス連西障場

方誠大連西障場

さて一野着した情を解い

その取扱ひの注意

お雛様は地久節後に藏ふ

こうと だこれは大問題です。総か書てるできその中にある細かいこなが人形の髪について後で結束にほ 紙の上から當てるのは差支へあり

女給孃を増員致し開店本日より皆樣の御指導を仰ぐ次第で御座い

て在來の貳階全部を改造增設ご共に東京の本店より數名の

宜敷御引立の程願ひまず

すなら定評ある

姙娠に障るか します(神明卒業生) 婚後妊娠に支障を来すやうなこ

手具脛ひく素人 恰度種苗の購入期を控へて など注意

する種帯店に注文するが最も安全.

形、新島、ついじ、高山橋新線) 文字の出るもの(写楽、歴史、社 文字をさらて春早

一一一日

であるチップ制度を美事に解決!

昨秋大連支店を開店以來漸く今日あるは一重に皆樣の絕大なる御後援

本溪農村を救ふ者

陳縣長と小島参事の好スクラム

國境警備員を慰問

軍需品輸送に

非常時に際し大任を終へた

旅順西港浚渫ご

ジャンク波止場

愈よ近く實現せん

市民大會

各係長會議

学数の体別動が神に自不警察部長以下の警察の下に中津版(日午後四時半土飾知事以下各官公警院、公職者、駿校年徒に関塩繁一線管備の軍警を動聞と民情を視察しつ、二十年東] 思き強りより御差遣の俸徭武官川県や耕は月除に亘

飢餓線上にあへぐ | 「温暖」 | 速場線公署では二十八日 | 區長、自除南長、製育長、公安分 | 電長、自除南長、製育長、公安分 | 原長の四十名な初め熊城各機関の | 原長の四十名な初め熊城各機関の | 原長の四十名な初め熊城各機関の

视

建國一周年

祝滿洲國建國一周年

【事天】熱河の反滿軍誘发に際し先頭第一熱河の南線に 地の醍醐で出した最被の貨像兵第 ○除前門一夫一等兵が 地の醍醐で出した最被の貨像兵第 ○除前門一夫一等兵が 大院した【寫眞は奉天課に着いた資傷兵】 で衛戍病院に

吉林省省長

中

央銀行

哈

『皇軍の健闘を祈る』

警備懇談會

二十六日朝海聯神社の理殿に総に 駆動展の恭誠に經濟的に精神的 るたのを神官が接見し院都市民に にあらゆる税で表現されてゐるが るたのを神官が接見し院都市民に であらゆる税で表現されてゐるが るたのを神官が接見し院都市民に であり、一部年」の配書が献へられて

岩水等の関係連が緩な登壇、役合 或は名響ある孤立に使つて來る会 後の苦臓に耐へ恐ぶべき遊を示す 後の苦臓に耐へ恐ぶべき遊を示す

國民結束を强調

安東非常時市民大會

老虎半島の燈臺 愈よ近く工事に着手

本に、本工事は 本に、本工事は 大月下旬頃には全部完成される 定でこれに要する 海底電纜は約千米を要し最易突

敵機來る!!

「佐順」 旅順港口における浮標機 等力中のさころ今回輸く海軍側の が職能点点の施設はまてから管理に 大、老虎平島における機楽並びに 大、老虎平島における機楽並びに

熟河上空にいよく 士気

男勢君が同上 行一氏方では十八日 行動が江清造氏方で 洮南縣公署 監務局長 許

縣長申

教育局長 于

岩尾精

枚

吉林省水吉縣

參事官 二

宅

秀

也

一正九輝衡

吉林省公署

われ等民族の

アジアを作れ

百数十萬枚の宣傳ビラを

館旅御

吉林省公署

滿洲中央銀行

吉林份行

總經理王

海

實業職長 孫

忱

吉林全省商會

劉

こそ東洋平和の保工は淅洲國の獨立

福

永南東隆新

吉林省公署

吉

林省會

公安局長 穀

は 電楽、教育其他各廳を始め官衙、 公共團體は休職し、二日は孔子祭。 公共團體は休職し、二日は孔子祭。 昻 程 洮 程 鐵 克 I.

吉林省公署

吉林省稅務監督署

秘書處長羅

邦

啓

旅順放送 局

廠燈電 南洮 同 局 吉林省公署 吉林省公署 警務購長 金 書 世 吉林省稅務監督署 吉林省立醫院長 副署長富田 醫學物士 青 直

吉林省永吉縣長 大 勇 壽

奉天鐵道事務所

り押流される土砂のため著しく海・米、六四・三〇〇平方米の海底から、佐順川・旅順西港内は逐年龍河よ一崎に至る海底一四三・〇〇〇立方

のが怪鳥が一帯上空に現れたので、 大泉津 ○○飛行場で無河の上空を つてぬた午前八時――何に迷ふた 日のではなるま

遼陽警備工作會議

縣及李師

中和地局長

線務廳長 一一

緑 耶 吉林省立官醫院

昌

三治鉄増

棻

西進また西進

軍司令部發表

敗報到る

進入したる松田都駅は昨二十七 (北瀬繁子南方十キロ) 附近一下窪方面に、又二十五日朝陽寺 姉じ 正年頃 大郷隊を以て野の髪 表 二十七日が緑栗麓地 早期日石豊門か出景西進した野山 東明日石豊門か出景西進した。

「錦州二十八日登」〇〇に偵察に

蒙古人で編成の

子良暗躍表面化

北支に兵變來の兆

物情不安の平津地方

最悪の場合に處

最善策を執る

平津地方の緊迫情勢につき

陸軍當局の誘

興安省軍も出動

その活躍期待さる

維横に活躍

わが〇〇隊

○○○に駐屯する無安省南野備軍 「新京特軍」 東京部港位階の淄塘に並み 東京部港長版。

老爺廟附近の

至熱河を壓す

接近とつ、ありを叛士の配上に撃」り孫德丕郷桂木の混合部隊さ下路。 「大李家屯廿七日登」服部部隊は、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大李家屯廿七日登」、 「大本田、 「大本田、 「大本田、 「大本田、 「大本田、 「大本田、 「大本田、 「大田、 「大

服部部隊前進

遭遇戰開始

下路然三十七領 「野多數我推索は貨廠者三名出せり 下路然三名出せり

陣地戦を展開

※印刷一般

○車隊の活躍

窓郷中松天に後送された該員像兵 ろよりける皇軍の重像兵は二十七日を通 るも続ける皇軍の重像兵は二十七日を通 るも続ける

共匪活躍を理由に

山海闙の芳子

隴海線中央

人軍後退

を迎へ皇軍の宿營に必要なあらゆる便宜を提供したいと申出た服部の隊長はこの二時白石咀邊門に入城した省民は日章旗滿洲國旗を手に打ち振り乍ら歡喜して之

七日發』服部部隊主力は米山先遣隊に追隨して今二十七日午後

省民の好意に厚く謝意を表した

服部部隊の輝く戦績

りさの情報によ 後来一部中央軍隊輸送 薬を纏め主要都 撃良を追出し地盤乗取 ・ 車接兵に名と乗りて自 洗練徐州附近に 軍援兵に名と乗りて自

軍服に軍帽柳腰に軍刀さいふ扮情況視察のためカーキ色の折獲

一角下路響子な占領した。

上中の中央軍

王道政治宣傳

北支動搖に乗じ

赤色分子が策動

既成軍閥を利用ー

空軍の共力を得て

部部隊猛追

敵大軍爆撃され殆ご全滅

南部方面戰果滿點

葉柏壽附近

陸聴覧)としている。神集劇あり建平もは約三四子の敵神集劇あり建平もは約三四子の敵神集劇あり建平も

○除は二十七日の如きは風速十数水、黄鷹萬丈、悪無流の中に大飛水、黄鷹萬丈、悪無流の中に大飛水の中に大飛が

省より東に脱出するものを振止す

いなるのである

を指揮して獨立し日満一なつてゐる満は今や婦く四館養飲一如くなるが有に關し確定なる徹底 之助氏より上し最、一年名の一を管管し流熱行動な開始する事に 電視司令に就任するここは野種の 岩切次能器の というの を地の民態皆縁起した頭として金熱河 (北平二十七日養) 服役様が熱河 一、意匠法出来の (大田) の民態皆 素金剛督練起を先頭さして金熱河 (北平二十七日養) 服役様が熱河 一、意匠法出来の (大田) の民態皆 素金剛督練起を先頭さして金熱河 (北平二十七日養) 服役様が熱河 一、意匠法出来の (大田) 一、意匠法出来の (大田) に、 (大田) 一、意匠法出来の (大田) に、 (大田) 一、 (大田) 一、

り本性を法律を以て決定して答へ委員附託の事件を法律を以て決定して答へ委員附託を表明して決定して答べる。これのようなという。

試みてゐる

知・三インターの支那に黙するが代邀 して策動を織げ、本年一月には見 無対(権)のて助常なる評畫の下に着 (東京 大学)に表示してある、昨年來北平に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に暴露して失敗に この計畫は半済に素等して失敗に この計畫は半済に素が重か樹 に この計畫は半済に素がしまり に なるを機様である 航空路開拓方針 田中館氏の質問に答ふ

宋哲二北上 宗哲元軍を表明に集治したが実践のてゐる 出し孫殿英軍を無河名闘場に称したが実

坂下警部語る

條約の侵犯行動 わが領事館嚴重抗議

自河村鎮通橋であの威速村絶なに半永久的繁固なる陣地な構築 | 東京二十八日数] 三月一日午前 | 中時宮中に左の如く親任式行はる | で 兩大將親任式

五級海軍中將 野村吉三郎 上四位動一等功 小林 鹅造 に判例せるもの無慮三千名に違うを職した敵匪の敬は二十七日まで

敵匪の死者 三千名

白河岸武装は

内務書記記 安田 正鷹 先生 生 新刑訴實施以來の模範的判决文

編著

実する判別を見 定價

定 價 六

農漁山村土木匡救事業の福音

學理と實際を究めし唯一の文献

替東京六八四〇六番松山 京·神田·復樂町一丁目松山

八道の敵 學良軍毒瓦斯佐

質し、本問題に對する政府の時見を一演事件の

蔣の態度を學良疑ふ

運動等取締

非常警戒

山海關方

的意思か、何れにせよ問題視する意外に多いが、之は學生の自發生本氏・本年は學生々徒の傍聽が では明けた石沙方館は例に依 変変一をは明けた石沙方館は例に依 のみ花々しく別段の事故はなかっ のみ花々しく別段の事故はなかっ にが九門口各地監さも支那軍斥候 というない。

金融壓迫は 最も注意を要す

| 漢川子、英・佛・獨・伊・羅の五ヶ國暦割照にして選出法學研究上本邦唯一

の指導

好評八版將に盡きんとす

落合守備隊長談

聯盟脫退後の影響

奏皇島引揚げ

瓣 +· 并 大橋九平治先生編著

階級各位に築む。目下置行活況が呈しつくある。

好評重

定價七圓五拾錢

重要能は難解な戒嚴令は本書に依の解決! 著者は我國軍部警察教育の指導者

这料 書留拾六錢

册·約三百頁 册·約三百頁

附武器使用限度論

*一の指導として本邦無二の大文献。五十・法醫等百餘等を自し、法規解釋百餘等を自し、法規解釋

法學界に輝く唯一の驚異!

司法生活卅年の體驗に成る 半島法曹界に於ける野村先生の地位は、その著書、意文等によって新界の機威と業務上・研究上劃期的六法

「東京二十八日餐」覧き張りでは 二十八日左の御沙汰あつた 正三位動一等 関屋貞三郎

關屋氏に叙位

超特價 參圓九拾錢

灣轉 野村調太郎先生 編 著

教書

Ξ

【新京電話】一昨年九月繁遊なる にして敷質なる数版をまげ、外職を記述機が飾る、や松天、 吉林 駅に難しても腕平たる方針を以て 東龍江ご棚次いで顔立を電管し昨 遊みアジア・モンローを鳴び内に 東龍は一郎・大流州國の極國さなり、 にき養成を見せた、この鏡かしき 歌本正に一年、大流州國の極國さなり、 にき養成を見せた、この鏡かしき 東北は一郎の中に着々と進歩を見せた、この鏡かしき 東北は映画像氏、郷國裕徳理より るであらう、常一餐する風像就改 とましい駅場館な券力をつぐけ友 たの如くである の艶念教書と郷壁の郵齢は の艶念教書と郷職称郷理の郵齢は たましい駅場館な券力をつぐけ友 たの如くである

關東軍司令官 武藤 信義

建設工

張實業部總長の

たものさいはればなられ、抑を からのこいはればなられ、抑を

七年な要しイタリーにおいては厳

愈よ近く實施する

各部館に取り建設。 を歌歌が観表したの を歌歌が観表したの を歌歌が観表したの

字を織り込み計畫の

形容は 養深きここゝ信かを をなけれた。

政権獲得 後四年を費

地商租細則

納稅義務に關し異論

滿洲國建國

に際して所懐を述ぶ

周年

鄭國務總理訓辭

職に大問題であるため野滋春天都後 をが見ても合法的なよって財産を表する ではなられていふ方針であるため家 ではなられていふ方針であるため家。

【東京二十七日餐】 断品

大れ玉みせほき自かさやさじごに繋赤ちあういさぼさすひえたいま れつ うや ぶつまさがほんな ななわ はゞら ぐ 機ぎぎばりんつ楽楽学学学等うん果目のごぎょけるととは

當市も不冴 公設市場便り

況(共見

東新引軟弱

市

傳賣出しを催し

理想に近

1:

御發育

9

0

まし

6

理

で、せめて武器を が、日本に対するクレチッ なるものを無へるなさいふに対した なるものを無へるなさいふに対し なるものを無へるなさいふに対し なるものを無へるなさいふに対し なるものを無へるなさいふに対し なるものを無へるなさいふに対し なるものを無へるなさいふに対し

滿洲獨立後 の第一周年

けふぞ祭光に

國建國の

周年

◆ダシスは一種の火災で有る、排 時悪腑は、その微院夫のやうな ものである、そして火災は次か ち次へこ放火者の手に使つて趣 される、ダンス攻験は消視式の

ってゐる、

執政の教書と總理祝辭

を得せらめんさす、並より以後 間塞が繋ぶら、民志を獲ふする

る。操言すれば愈、關係あるは勿論、この大義に顧疑大努力を奮起す。國の獨立如何が東洋の平和に大

心出賣大服傳宣服兵水用生學女 度いご存じ生地と仕立を本位ごし 子様方の御通學用ごして最 御入學ご御進級の時期ごなり ます、是非御高覽の上御批評を願 的且つ保健的なものを御奬め ので左記の通 50 就きましては 研究の結果漸く

三月一日より十日間 五

五

+

五

+

仕立は美國屋婦人服店調製 生地は満蒙毛織特製サージを

内情につき種々報告あり五時酸會議士より職盤に於る日安総軍問題

新京に都住し二十八日より参議新京電話」満洲國新任参議権氏

增參議着任

清報人墓(二日) 強道工場原関係主任 銀道工場原関係主任 銀道工場原関係主任

滿毛百貨店大連分店

子供服店 ニニ六〇八

大連市大山・り三越前

美國屋婦人

(三)

大道海闕前のイルミネ

ーション

荒縄に縛し上げられ

更に熱河省奥深く

蠎牛營子部落民の噂

物語るさころによれば

石本氏

石本權四郎氏其後の消息

湯玉麟

の反演洲國際技

氏の

態度であるが、

事務長決定 ◇・伊佐壽氏を

滿博協賛會

大連神社

神社の月次祭には 月次祭

大変の自然政が漫遊支状の地に十年 大変の自然政が漫遊支状の地に十年 はいが能評解の加護を待つのみ 文字に結んで脈を決して衰へ切つつき場へて荷馬車の上で口を真一 た示して唐たさうである、その音

ちけ、歌に様はれらけ、歌に様はれる ちが、歌に様はれる。 なほ都を聞いた 生阿片の密輸

れる許りさなつた、このかくれた緊急感され、近く特許権を下附る家の手によつて十四年間苦心の海 無類の新疆蔵法が無

日本最大の御神像

四、思はり、こ云ふ機めて平凡なものの光生の今日までにつかみ得た能理を

二十八日板 休止し

白塔が歴見して附近には人財の死大平原たるばかりか西方に朝陽の

三、役員事務分擔割當の件 一、顧問、相談役推舉の件 一、要員推薦の件

会格者 数な別 記せば左の如くで

Ξ

日本兒童の辭に

内地の學生が

成績が一良い

建國一周年記念日

オで

滿鐵の中等校卒業者

新採用試驗結果判明

十分間東京放送局より日本皇童の記念盤日満洲時間で午後五時から記念盤日満洲時間で午後五時から

では氣候風土の關係さみてゐ

でな天中炭場に解體の上飛 るここになつた ロベラな破損せるが搭乗 屯等各地への長鹿 東京、新山、黒山、

故野村少佐遺骨

では新入生の應案締切りなしたと これを示さた、本月二十五日同校、天中學校において本年度は如實に 人學者に對し曾て見ざる現象を奉

(個に百三十名であるためこの人の) 「四名さいふ素晴らしい敷かぶ」 ◇受験者≫□産九十 敷を示し、 めこのまり

前の遺骨は来る三日午後四時四十五 が発車にて大連に鑑賞、四日出映の遺骨は来る三日午後四時四十五 が発車にて大連に鑑賞、四日出映い

時左の言漢しあつた 松木 良勝 名酒 白龍正宗 自義語過貨 ラビエル 荒川泰 株部行権人中程 大連天山通二ノ四二

突ち帰れる場合を 太沽沖で支那

た大汽の演通

椅 療すべく満洲ドッ

前方を航行中の日島敷が急にスが物達い、ごうしたのか本船のが物達い、ごうしたのか本船の 太いローアを漸通丸に投げ掛けんだのだ、さ相手脱はいきなり が緩むさ急に、船が廻つて本 間、本船の首が日昌號に割り

さになる。

だ、恐ろしい形様で手に持続でる、相手艦の一運は支いため、地手艦の一運は支

時の物凄い有様について 安全な場所に導く、乗組

調新御

自信ある裁斷

の獄地騒試 【奉天電話】試驗地獄 兄童のため **父兄大會開催** 入學率緩和を陳情

ホワイトホース

ウャスキー

湯洲日根建國週年號

比無良純

白衣の勇士 旅順到着

大なし、大きない。 中であったが、大きない。 中であったが、大きない。 中であったが、大きない。 一であったが、大きない。 一であったが、「ない。」 一でない。」 一でない。 一でない。

高地に開業經驗の資績に操 無料の如何實見の爲め初

金

値

放伯

◎ドライクリー ◎京 ◎西洋洗 染 ニング ◎印入染物强

來る三月一日より二割値上仕候

右諸原料材料騰貴に付





■ 詳 三 服 三声店

大連

て希望に副ふべく努力致して居ります。 カッチング、スクール卒業生近藤為氏が責任を以 アメリカン、ゼントルマン、エンド、ミッチエル 値段で當分の間御注文に應じます。 等キット皆様に御滿足を頂く事と確信致して 斬新の柄一確實な地質

(可認物便鄉種三篇)

蜒長蛇の自動車隊

打振る満洲國旗に迎へられ

二十六日朝陽に入

ででは、 では日々にいひ、一人の老人は地 では日々にいひ、一人の老人は地

鐵道教習所の 入所生も決る

の薄靄を突き

は、その構造はもさより、何々の 守は死難になつて何時更めて此の けれた。 一切合切階御承知、で れたな管好の木乃伊になつて饗淵さ れたな言が、一切合切階御承知、で

満洲國國努院文教部選

Š

東京県職を整議するこさに決定、町 成の決議によって総会議会議院本数 平氏、同町有力者総合単三駅、大 中である、御機能は坐像で高さ七 中である、御機能は坐像で高さ七 東である、御機能は坐像で高さ七 東である、御機能は坐像で高さ七 東である、御機能は坐像で高さ七 大五尺三寸、総の服き一丈二尺八

藤渡した和田千吉氏は境暴速、古

世に経野神社変由に三千町の敷地を一般で、日本最大の神神像真佐子・ 州長距離電話

等参列の上午前十時より月次祭戦 氏子代纂常審町西通區の氏子役員 な執行する

レコート番号

のニセ

大東京史職長職會を開催してゐる。てゐないのが多い

古墳博士の眞理

入れてあるが、親のには何も

が、親のには何も入っが、親の慈悲で色々な物が子供の概には物子板か

から開始

喪の凱旋 三日大連驛に到着 に 学頭信合所におった、なほ英職内

で行けば本年入際に失格するもの なった、个や中等校は普通教物軟み少年にさって恐るべき試験率さ

であって父兄等は毎日の如く名和を験を謝聞しその郷和に悪飯してあるので、満石の校長も随つてゐるが俄然保護者等は二十八日父兄 斯くの如う恐怖的落伍者が出さん育視されるに至れる我願において ◇由々敷◇ 社會運 る試験地獄は単に見童一部の

難『討熱特刊』を發行

室から撒布

戦況以外に王道政治を宣傳

滿洲國軍政部の計

安樂縣

務當局に難してもこれな増加を核長に嘆願して一

大會な開催し入學学の緩和で學級

職し名和校長を訪ふさ の烽火があげられた、右の情報を

一一九三年の姓を集めたら新梅・曹ス衛 - 自音響純高級販売権の隊外 - 毛皮類各種隊列 - 大連市 信濃町市場正門前 - 大連市信濃町市場正門前 - 大連市信濃町市場正列 - 大連市信濃工列 - 大連和 - 大連市信濃工列 - 大連和 - 大連市 - 大連市

が豊富に取揃へて在ります。

七は爲替順調時に契約致しました爲め比較的割品

七は爲替順調時に契約致しました爲め比較的割品

三線物一般拍車を掛ての値上著しく國産品にて四、

東京 離岩

井

商

日

印星月

的表 亞

外小松川町

院医生済

ル入へ権総御映場応西 二町河三市連大 七六八七部電

(九五一五三阪大替振) 會商助之差野字社會式株 町寺竇久南區東市阪大

大阪市此花區櫻島町 报 取 儀 葬 佛 神 奏 服 獎 花

谨

八五五六電・六〇一町勢伊連大

兩

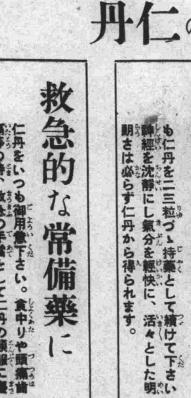
『近代的美人夏川さんの

うぶ湯 100 ホー 0 廿 大 ノ美肌クリ 畴: 7行洋形山口 か 更飾品.装身冥花粉品。每用命题。 ◆松井小間物店 なを前産後に欠かされぬ人養質好散 使, 皮膚は、 内臓を はじめいろ (大切な仕事がうをくざその仕事がう)をくざるの仕事がう 王后 n 3. 缺. 玉の如き の 石 かんと 供ふのはそのためです 石 横はまた器しい 書前 惡い石鹼は この力が不充分だつ 世 純粹度九九・四% おするのです「安心のできる花玉石のできる花玉石 ですから・・・ 會社 店有 高滿 阪大·會商賴長舖本鹼石王花·京東

祝滿洲國建國一周年



太 やものを考へる時は、 仁丹をのむと自他共に安心で快感



時

いから仁丹の薫るのは如何に

教急的な常備薬に 信仰をいつも御用意下さい。食中りや頭痛歯に優別をいつも御用意下さい。食中りや頭痛歯

丹仁のてしと藥要

頭痛眩暈常習の

元氣なく疲勞の時 力を補給して直ぐに疲れを癒します。
いない。はには仁丹を七八粒用ひられるに限ります。仁には仁丹を七八粒用ひられるに限ります。仁

胃腸の常に弱

では特難として必ず毎食後四五粒づゝ連用しては特難として必ず毎食後四五粒づゝ連用して の高貴養なのですから。

丹	仁	粒	赤	
七十錢包	五十錢包	十 鏡 包	五鏡包	
四百廿粒入	三百廿粒入	六 中 包 粒 入	二十包粒入	
丹	仁	粒	銀	
一個推用和入	他 十容 日 金	三十岁包	二十鏡包	
二千二百粒入	百	四百	三百五十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	
粒入	粒	粒入	粒 粒	

(五)



(元)

FINEST YOU CANGE!

BRAZIL



店品料食店酒洋トーバデ各他其越三。 りせ賣販でに舗茶各に並

滿 洲 國 獨立 記 念 祭

日月

ブラジル珈琲資情元 エ・エ・アッスムソン。 三井物産株式会社





祝ひ滿壽

平和の滿

國

産する母

國

を

新

柄銘

N

日日

1 1

訪

高

男

古

聯盟の險象に直面した一

まで報常低落の観者なもの るに買方が手を機け過ぎて支へ切け、、就甲本月十三日から十 れなくなつたさころに、たま! 十六日にかけての新東株の 日本産業株の無病れが動機さなつ 財本産業株の無病れが動機さなつ 財産がきに事實上的振落もの 液でたのである

登に伴って監査事務を増大する關係上、監事地員の議起り六目の總會後一、二名の監事地員が五日の職時總會前に行はれる、何ほ漸應では現在大橋、原、小倉の三監事を置いてゐるが、地家を附議すること、なつたが、四日大株主會を開いて右諒解を求める筈、地資家の議會・程は家を附議すること、なつたが、四日大株主會を開いて右諒解を求める筈、地資家の議會・程は家を附送すること、なつたが、四日大株主會を開いて右諒解を求める筈、地資家の議會・程は家を開き場合

證券界の動向

等が来た、即ち一月養養の人機の 地震大学ない。 の一条を辿って押した。 では、 の一条を辿って では、 の一条を辿った。 の一条を辿った。 の一条を辿った。

である。斯人の如き反動現象を

奉天省の三大事業 實業廳で着々進捗 棉花栽培ご水利外

微い問題は 政府聲明を實行

滿洲國人は二月なる審查 折衝から歸奉の野添氏語る

棧橋工事⇒完成 四月末開業する

市川日滿倉庫社長來連

| 大連野歌 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1 特產出來高

大豆減に對して高粱増

先づ一

滿鐵增資案附議

臨時株主總會開催

三月六日鐵道協會で

監事増員も計畫されてる

未拂込金を徴收

一日民間株主三通知決定

れて大したこされれて大したこされ 人るさみる向が多れて大したこされ

八十三圓十錢

大豆昻騰

7月下

ふここに決定、拓移省の認可を得 回の分には含まれてぬない 金二千五百萬圓(一株十二圓五十 な養すること、なつた、尚政府未 金二千五百萬圓(一株十二圓五十 な養すること、なつた、尚政府未 瀬寒では新株二百萬森の未辨込株 たので、三月一日民間株主に運知

大阪流域は左の海域を発表、二月大阪流域は左の海域を発表した。

右嵩・廿五ーよりまで

- より三月

場戦新戦

經濟封鎖なごは 事實上出來ない 高橋藏相所見を吐く

た要称の要地流災が増大し、延い た要称の要地流災が増大し、延い た要称の要地流災が増大し、延い た要称の要地流災が増大し、延い

大體軟調推移

麥粉市況

滿洲國政府

春耕救濟を協議 千五百元融資に決定 豆粕中

◆現物前場会 銀幣金 銀幣金 銀幣金 中時 100%0 120% 十一時 100%0 120% 十二時 100%0 120% 十二時 100%0 120% 十二時 100%0 120% 120%

勝井金小 明光 演主•枝藥 浦松

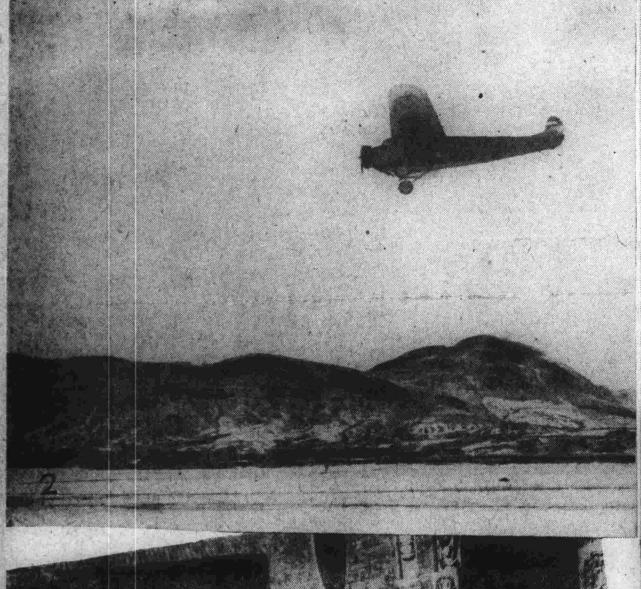
田來高 兴重 田來高 兴重 日 米 二四〇〇 田來高 十軍 日 十軍 一二十八日 日 九 九 九

市前場所前場引

別 ・高津慶子の 養田難二・高津慶子の 養田難二・高津慶子の

劍俠一代男 制服の處女 題の世界的名

目旬 世上了









する滿洲國宣撫員

翔するわが飛行機

より敵情を視察する鈴木 朝陽附近の砲兵陣地後方高地

に向つて進撃する皇軍

酷寒零下二十餘度、雪中を朝陽

寫眞

4回る塔は熱河省のシンボルたる三座塔の一つ) 4関陽一番乗りの第○部隊(後方に の説明

眞 寫

3

(1) 日章旗をひるがへし朝陽へ進撃のわが行皇軍の一意気気をよるより (2) 朝陽を去る四里、西坤頭營子より敵陣を 兵部隊、中国を強いて双山子峠を進軍するわが歩、中国を強いて双山子峠を進軍するわが歩



